

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

①本体パネル

名 称	員 数
① 本体パネル	1

②標準支柱

名 称	員 数
② 標準支柱	1

③傾斜支柱

名 称	員 数
③ 傾斜支柱	1

④中間ブラケットセット

名 称	員 数
④ ブラケットA	4
⑤ ブラケットB	4
⑥ ブラケット台座	4
⑦ ブラケット組付ネジ M8×45丸サラ小ネジ/ゴムパッキン付	4
⑧ ブラケット組付ボルト M12×170六角ボルト	2
⑨ ブラケット組付ナット M12六角ナット	2
⑩ ブラケット組付平座金 M12用	4
⑪ ブラケット組付バネ座金 M12用	2

⑤端部ブラケットセット(標準支柱用)

名 称	員 数
④ ブラケットA	2
⑤ ブラケットB	2
⑥ ブラケット台座	2
⑫ 端部座金(標準支柱用)	2
⑦ ブラケット組付ネジ M8×45丸サラ小ネジ/ゴムパッキン付	2
⑬ ブラケット組付ボルト M12×145角根ボルト	2
⑨ ブラケット組付ナット M12六角ナット	2
⑩ ブラケット組付平座金 M12用	2
⑪ ブラケット組付バネ座金 M12用	2

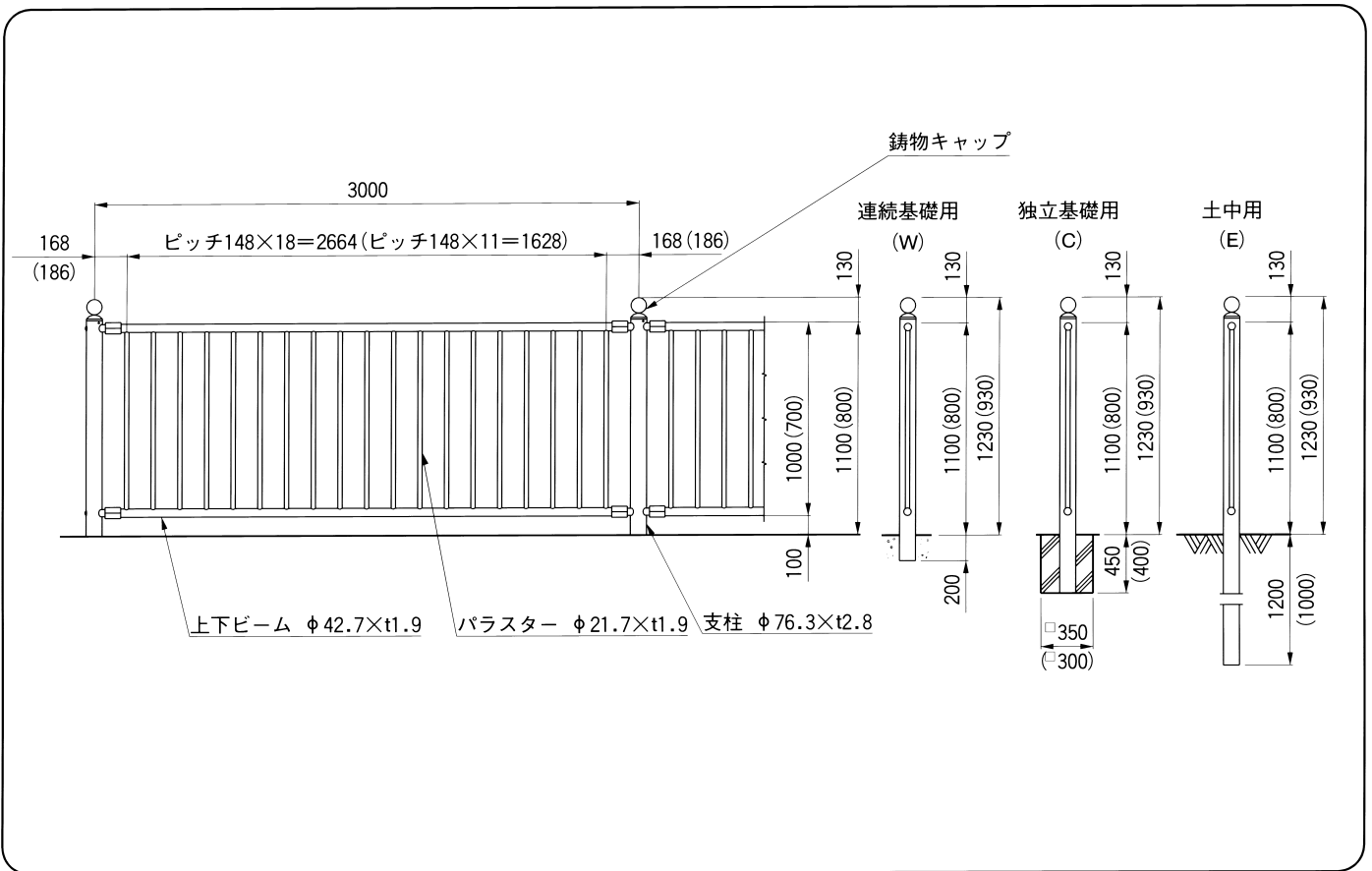
⑥端部ブラケットセット(傾斜支柱用)

名 称	員 数
④ ブラケットA	2
⑤ ブラケットB	2
⑥ ブラケット台座	2
⑭ 端部座金(傾斜支柱用)	2
⑦ ブラケット組付ネジ M8×45丸サラ小ネジ/ゴムパッキン付	2
⑬ ブラケット組付ボルト M12×145角根ボルト	2
⑨ ブラケット組付ナット M12六角ナット	2
⑩ ブラケット組付平座金 M12用	2
⑪ ブラケット組付バネ座金 M12用	2

⑦デザイン鋳物キャップ

名 称	員 数
⑮ 鋳物キャップ	1
⑯ キャップ取付ネジ M4×10タップインネジ	3

1. 姿図および基本寸法



2. 基本施工

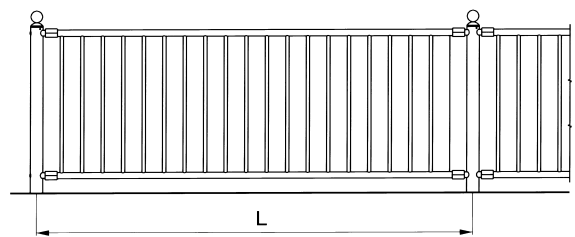
柱間ピッチ

	水平部	傾斜部		
		0~25°	25~30°	30~35°
W30	3000±10	3000±10	3010±5	3020±5

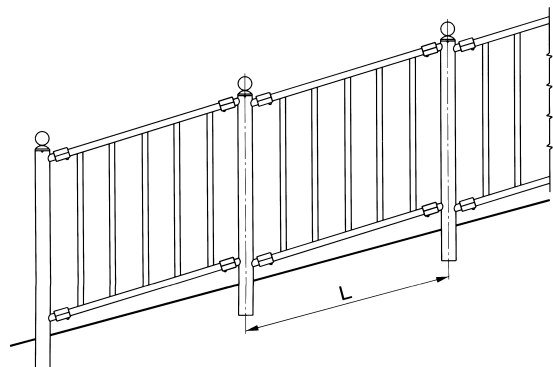
単位:mm

- 水平部および10°までの傾斜部には標準支柱を、それ以上の傾斜部には傾斜支柱を御使用下さい。
- 水平部と傾斜部が不連続に切り替わる場合は、その境界部の柱位置を決めてから他の柱位置を決めて下さい。
- 柱のレベル・通りを出して施工し、モルタルを十分に硬化させて下さい。

水平部施工の場合



傾斜部施工の場合

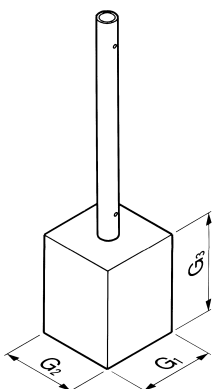


独立基礎の寸法(参考値)

	G1	G2	G3
W30-H08	300	300	400
W30-H11	350	350	450

単位:mm

※基礎寸法は施工する地盤強度に合わせて決めて下さい。
(参考値は地耐力20t/m²の時)



3. 中間ブラケットの組付け

水平部施工時

- ブラケット台座がすべて上向きになるよう組み付けて下さい。

傾斜部施工時

- ブラケット台座が斜面上側で上向き、下側で下向きになるよう組み付けて下さい。

<注意>
水平部と傾斜部の境界部では、傾斜10°までは水平部それ以上では傾斜部の組み付け方法と同様に組み付けて下さい。

4. 端部ブラケットの組付け

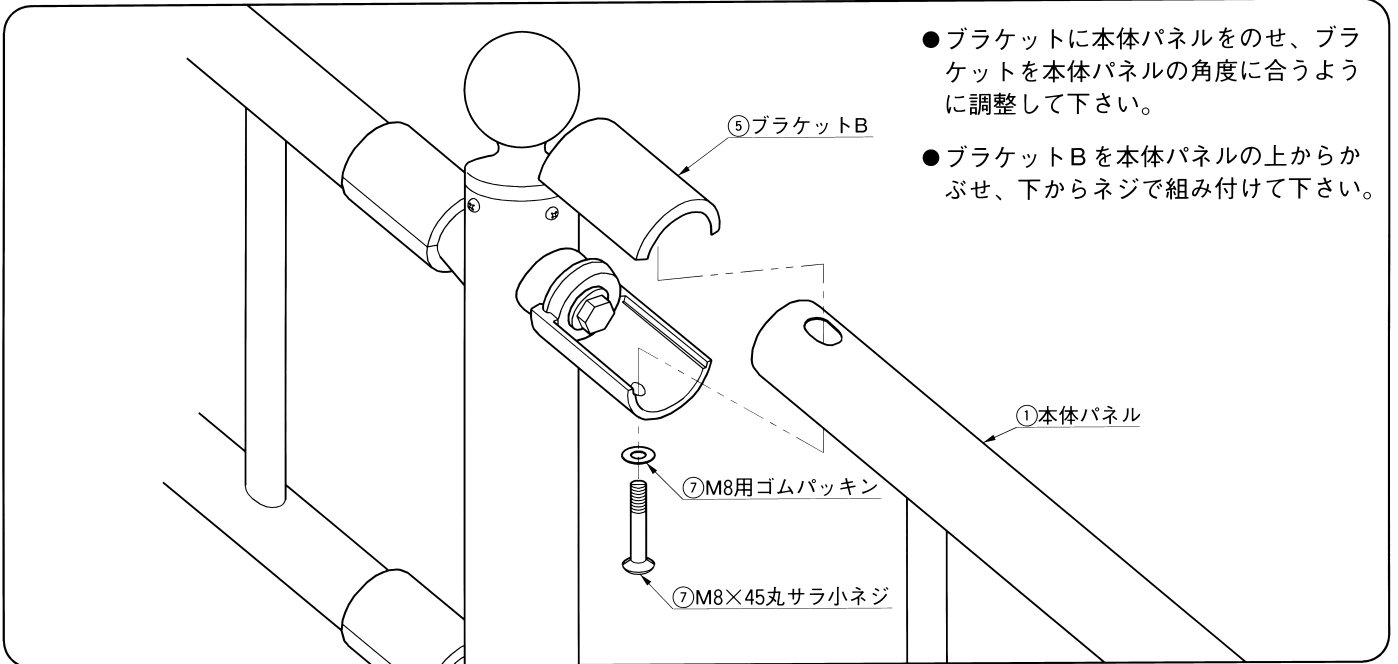
水平部施工時

- ブラケット台座がすべて上向きになるよう組み付けて下さい。

傾斜部施工時

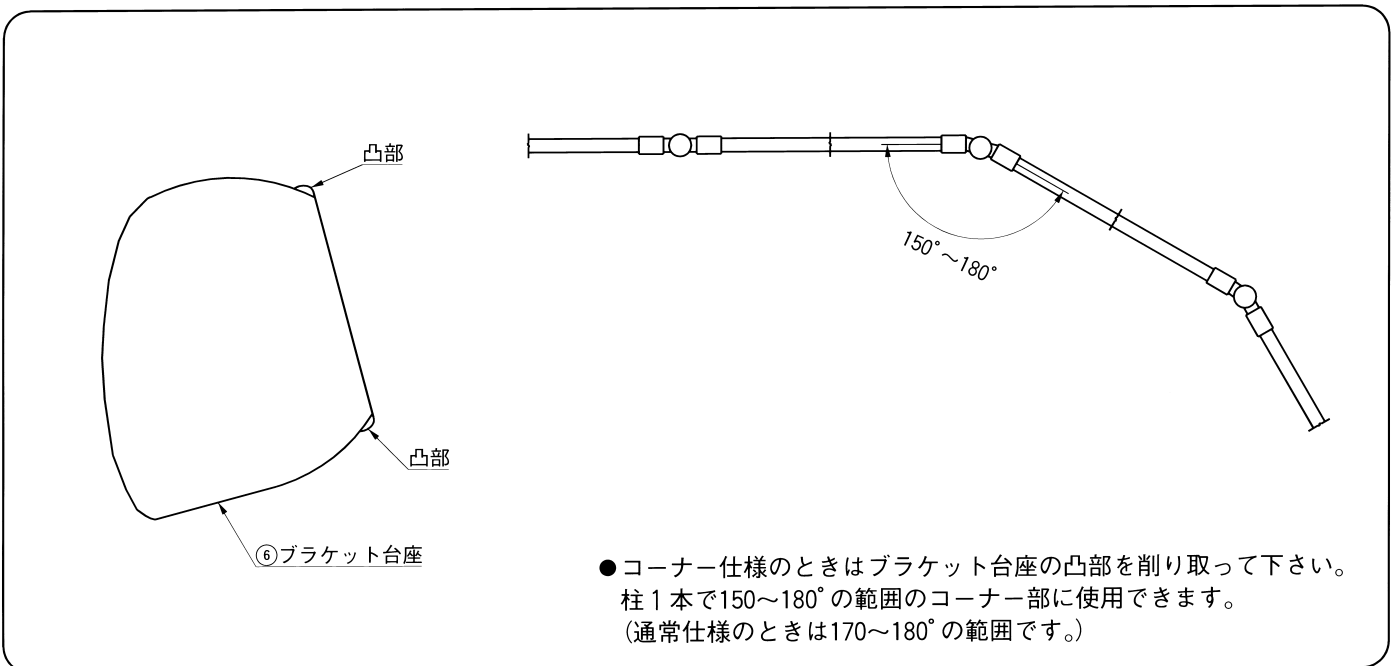
- ブラケット台座および端部座金が斜面上側で上向き、下側で下向きになるよう組み付けて下さい。

5. 本体パネルの組付け



- ブラケットに本体パネルをのせ、ブラケットを本体パネルの角度に合うように調整して下さい。
- ブラケットBを本体パネルの上からかぶせ、下からネジで組み付けて下さい。

6. コーナー部の組付け



- コーナー仕様のときはブラケット台座の凸部を削り取って下さい。柱1本で150°~180°の範囲のコーナー部に使用できます。(通常仕様のときは170°~180°の範囲です。)

工事店様へ

- 豪雪地帯での施工は避けて下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取って下さい。硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡し下さい。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取って下さい。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取って下さい。

取説コード

C90

IE-D①